

21年度 体育会ラクロス部OB(OG)総会

2021年6月13日
AGULAX-A幹事会
agulaxalumni@gmail.com

はじめに

1. 本会目的(会則第2条)

OB会員間の交流

現役チームとの親睦・強化・支援

2. 目標

青山学院の上位概念であるサーバントリーダーの育成
-常勝青学ラクロス部の部員であるのみならず、
その活動を通じ人間力を磨き広い世界を舞台に活躍し
社会貢献できる人材の育成と輩出をサポートすること

上記実現に向け幹事会として本会を取りまとめ諸施策の実務遂行を取り進めて参ります

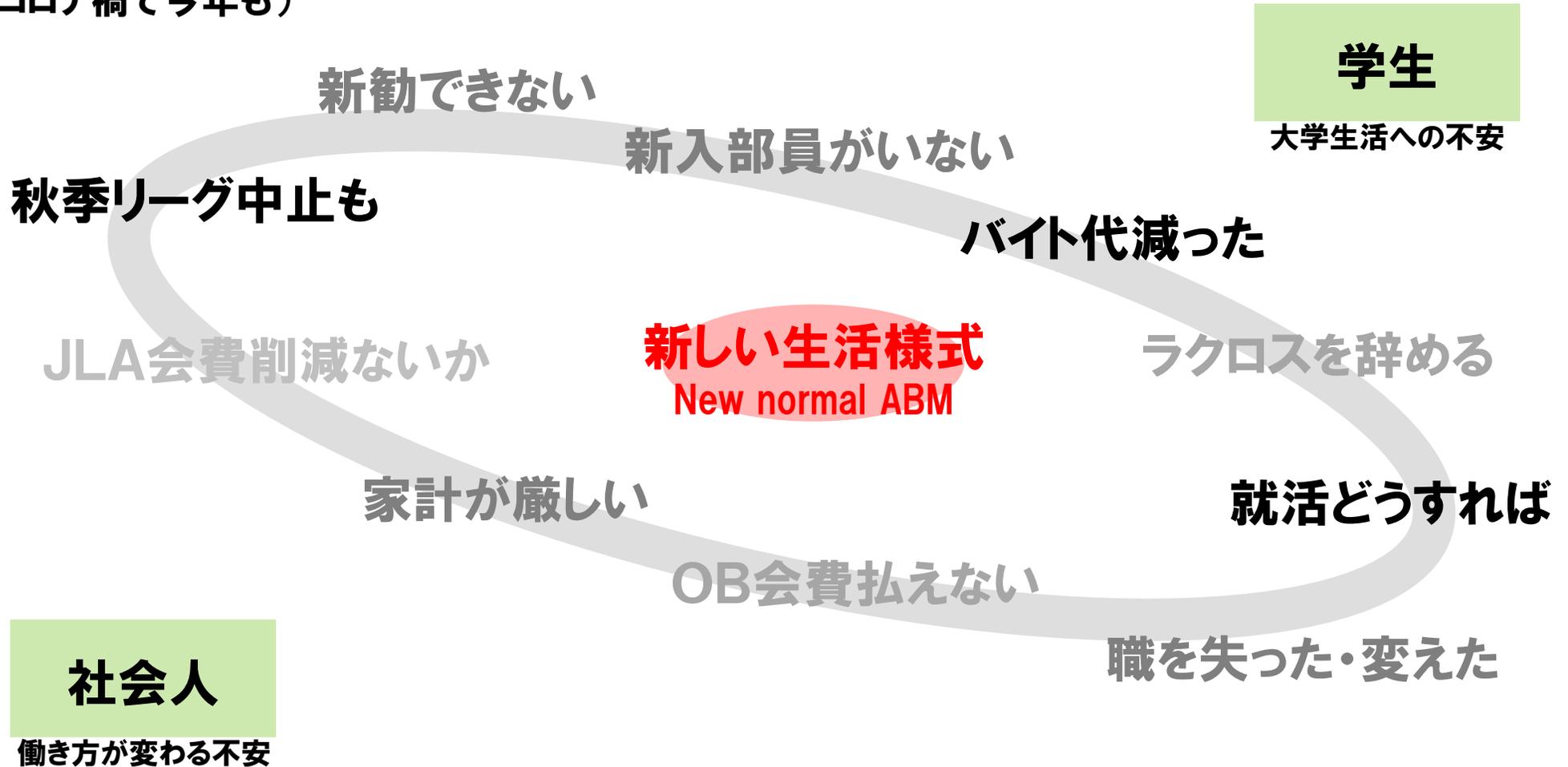
I. 21年度 AGULAX－A活動方針のご説明

II. 会計報告 20年度実績・21年度予算

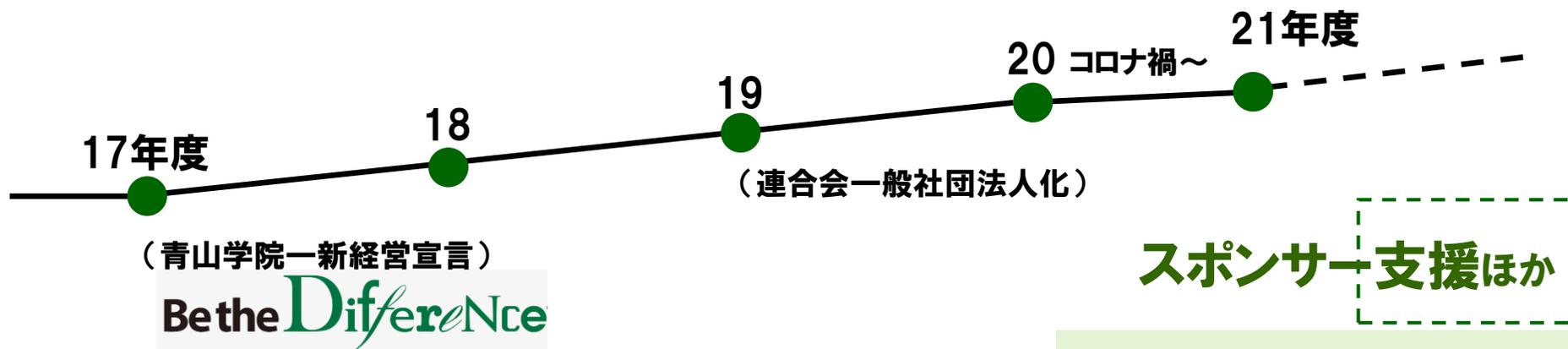
III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

大学生生活や働き方の変化等の不安を克服し前進するには

(コロナ禍で今年も)



校友会・連合会とも連携し他大学並みに体制整備、未来は？



自動引き落とし・大学グラウンド使用 (HC) …

学長委嘱状・クレジットC・イーグルス祈祷・デザインWS …

産業勉強会・就活支援ABM・校友HP・コーチ費支援切替 …

会則・再組織化・幹事会定期開催・歴史・ビジョン・会計監査 …

新集金システム導入、新たな就活支援形態、オンライン活用による現役生との連絡会等、若手OBメンバーと共に新たな取組みを始動

■20年度取組み

**1. 現役生への就活支援
（OB訪問支援）**

2. 寄付金の自動引落制度導入

**3. 若手メンバー幹事会参画
（30期渋谷、31期中山）**

4. 総合商社懇談会9月開催

5. オンラインによる現役生とOBとの連絡会定期開催

コロナ禍で向き合う諸問題

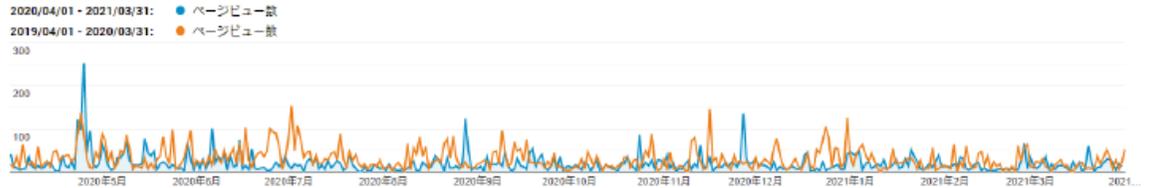
20年度は様子見やむなく情報発信が弱まる結果に。 21年度はオンラインイベントで多くの交流ポイント創出にトライ

①上位10団体のPV増減

	ページタイトル	期間	PV数	PV増減率
1	青山学院校友会	2020年度	20,643	-13.50%
		2019年度	23,864	
2	青山学院大学ESS・OB会	2020年度	14,993	66.94%
		2019年度	8,981	
3	青山学院大学卓球部OB・OG会	2020年度	13,159	-38.24%
		2019年度	21,307	
4	女子短期大学同窓会	2020年度	10,378	44.02%
		2019年度	7,206	
5	千葉県東葛支部	2020年度	10,258	-32.96%
		2019年度	15,301	
6	岡山県支部	2020年度	7,015	332.76%
		2019年度	1,621	
7	青山学院大学体育会ラクロス部OB(OG)会	2020年度	6,912	-35.66%
		2019年度	10,743	
8	大学英米文学科同窓会	2020年度	6,520	26.90%
		2019年度	5,138	
9	大学部会	2020年度	5,962	14.52%
		2019年度	5,206	
10	大学経済学部同窓会	2020年度	5,379	-27.83%
		2019年度	4,208	

②ラクロスOBOG会PV前年度比較

ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間	閲覧開始数	百得率	離脱率
35.66% ↓ 6,912 と 10,743	34.33% ↓ 5,229 と 7,963	17.41% ↓ 00:01:13 と 00:01:29	26.30% ↓ 2,623 と 3,559	25.69% ↑ 60.71% と 48.30%	16.30% ↑ 37.98% と 32.65%



- 閲覧者がHPを見続ける仕掛け/付与
- 同窓生を知るきっかけ、幅広い記事の提供
- オンラインイベントを
「知る・参加する交流PF」として有効活用
「発信数」を多くし単発にしない
「交流」という本来目的を濃く提供

新時代のABMへ50代から20代までオンライン交流加速 現役生は常勝チームへ、既卒生は**ラクロス+α**を共創共有

■21年度の挑戦・取組み

1. 若手人材の幹事会参画

- ・OBG増加に伴い組織を新陳代謝
20代から底上げ 30期・31期

2. オンラインサロン定期開催

- ・ZOOM活用で交流の場を活性化
世代/地域/国を超える文化醸成

3. 産業勉強会から**+α**実感

- ・7月下旬開催(予定)

4. 活躍するOBG等様々な情報発信

- ・OBGグループアドレスに発信

新しい生活様式
New normal ABM

Be the *Difference*

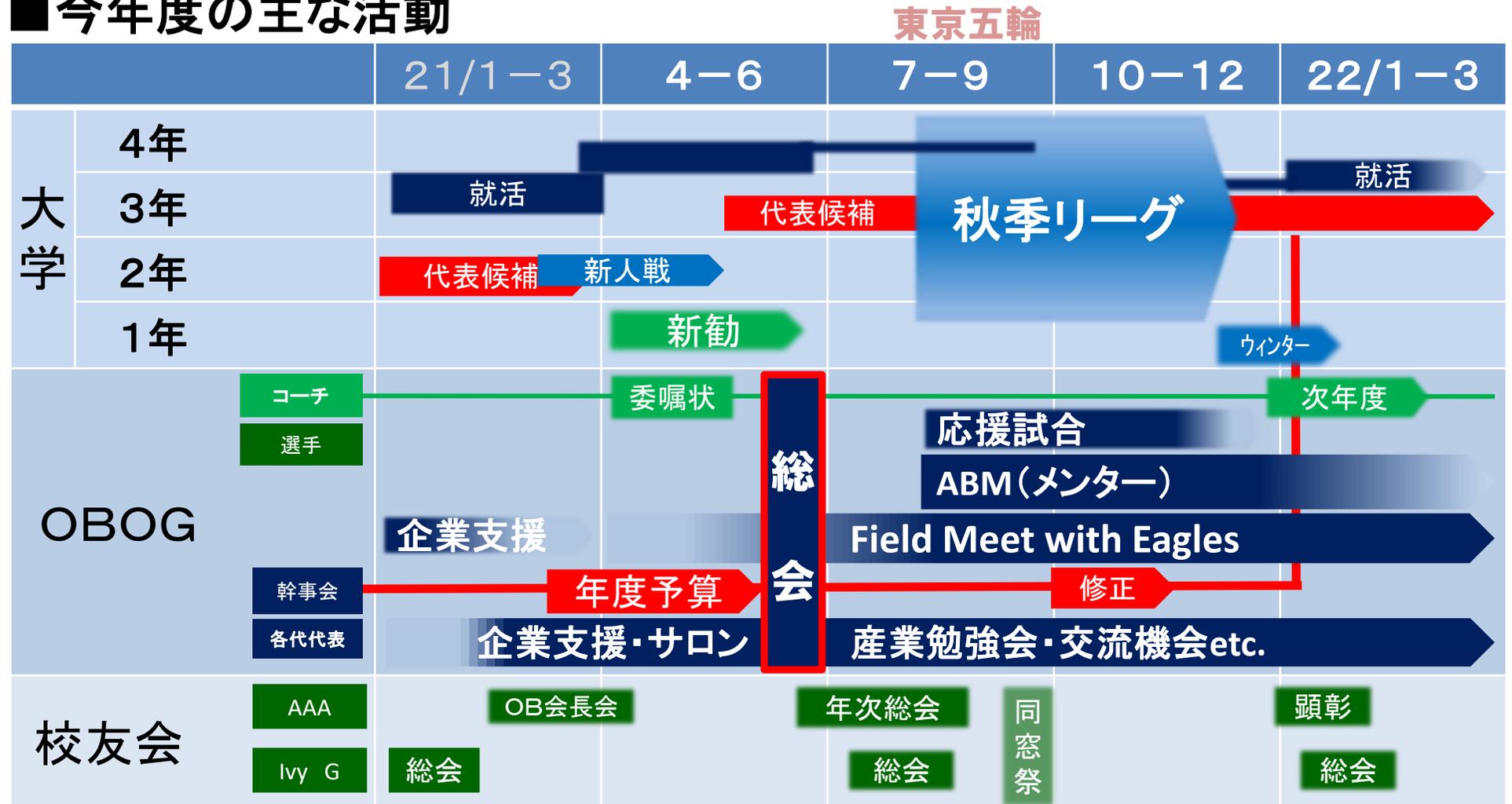
5. スポンサー企業提携開始

- ・アルカリイオン水(500ml15本、20L2箱)
を現役生に無償提供
2年～4年生選手全員が防具ほか
消臭効果・除菌効果・抗菌効果等に関する
アンケート提出。提出後支援企業様より
謝礼10万円納付

活動日程(案)

**6月総会以降に交流機会・イベントを徐々に拡大
予算は使途協議を続け修正予算で各種活動に充当**

■今年度の主な活動



青山学院大学体育会ラクロス部

青山学院大学 体育会 ラクロス部 現役男子チーム
蔵本主将、笠井主務、岩佐OB係 (ほか)

関口HC
山下、前田、小川、
植田各コーチ

現役女子

コーチ陣

青山学院大学体育会ラクロス部 OB会

OB会長：温湯(1期)※5年目

各代表表：

1期：高木	16期：大土井
2期：竹花	17期：中村
3期：三國	18期：青木(俊)
4期：梶原	19期：本田
5期：熊坂	20期：女川
6期：大原	21期：竹田
7期：松延	22期：福田
8期：長島	23期：日比
9期：黒崎	24期：根岸
10期：日高	25期：渡邊
11期：青木(恵)	26期：湊原
12期：江幡	27期：小山
13期：安本	28期：武藤
14期：内藤	29期：中川
15期：小倉	30期：渋谷
	31期：中山

OB幹事会

幹事長：江幡(12期) **補佐**：竹花(2期)

幹事：加藤(11期)
青木(恵)(11期)
是永(12期)
安本(13期)
中村(17期)
渋谷 (30期)
中山 (31期)

*社会人1～3年目は、幹事入り(18.3卒より)

総務Gr.：江幡リーダー(兼)/青木(恵)
渉外Gr.：中村リーダー/越智
会計Gr.：安本リーダー/是永
広報：渋谷
HP改善：OB会長 (兼)
会計監査：是永

OG会長

篠

岩部(ほか)

HC	✓ 関口 智久	青山学院大学(16期)	
OF	✓ 山下 亮	大阪大学	ースティーラーズ
DF	✓ 前田 裕也	南山大学	ースティーラーズ
G	✓ 小川 健太	青山学院大学(25期) 全国強化指定選手	ースティーラーズ
FO	✓ 植田 凌央	青山学院大学(30期)	

日本一を目指す体制作り

- ✓ 個々人の能力を上げる、戦術面での理解を深める
為のサポート
- ✓ 水曜日の夜、練習をポジション別の練習に特化
- ✓ トッププレイヤーであるコーチ陣とプレーをし
個々人の能力を向上させて、戦術面の理解度を
深める

I. 20年度 AGULAX-A活動方針のご説明

II. 会計報告 20年度実績・21年度予算

III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

コロナ禍は継続想定も、プールした現役への支援金拠出を準備

収入:¥670,605 支出:¥259,725 収支:¥410,880

◆収入 予算 ¥700,000 実績 ¥670,605 差異 ▲¥29,395 (単位:円)

No.	主な項目	当初予算	実績	差異	分析
1	前年度繰越金	¥482,525	¥482,525	¥0	※合計に含まず
2	OB会費	¥680,000	¥670,600	▲¥9,400	銀行自動引き落とし : ¥145,000 →2020年度開始 クレジットカード決済 : ¥379,400 銀行振込 : ¥131,000 その他 : ¥15,200
3	産業勉強会会費等	¥20,000	¥0	▲¥20,000	開催せず¥0
4	銀行利息	¥0	¥5	¥5	銀行利息
	合計	¥700,000	¥670,605	▲¥29,395	

◆支出 予算 ¥697,000 実績 ¥259,725 差異 ▲¥437,275 (単位:円)

No.	主な項目	当初予算	実績	差異	分析
1	現役チームの強化と支援	¥500,000	¥200,000	▲¥300,000	現役側で当初多めの部費を集めており、かつ現役の支出が当初想定より少なかったため、支出抑制
2	会員間の交流	¥0	¥0	¥0	
3	渉外グループ活動費	¥42,000	¥10,000	▲¥32,000	アイビーグループ代表者会議、OB連合会の費用なし
4	現役との親睦、他	¥155,000	¥49,725	▲¥105,275	OB総会懇親会(当日OBから集金)
	合計	¥697,000	¥259,725	▲¥437,275	

会計監査を実施した結果、適正に処理されていることを確認

青山学院大学体育会ラグロス部 OB 会
OB 会長 温湯 達也様

会計監査報告書

令和 2 年度青山学院大学ラグロス OB 会 会計決算において監査を実施した結果、
収入、支出とも正確に記帳整理されており、いずれも適正に処理されていることを確認しま
したので、ここに報告いたします。

令和 3 年 6 月 12 日
会計監査 田中 雄一郎 (13 期)

以上

◆今後の改善に向けた指摘事項

指摘事項	対応
当初予算、修正予算との乖離の理由を記載すること	本資料で補足説明を記載
OB会費の内訳(BASE、銀行振込、銀行自動引き落としなど)を科目を分けて記載すること	2021年度資料に反映予定

コロナ禍は継続する想定も、プールした現役支援金を拠出を準備

収入:¥720,005 支出:¥862,000 収支:▲¥141,995 (昨年度プール分を積極支出)

◆収入 前年度実績 ¥670,605 予算 ¥720,005 差異 ¥49,400 (単位:円)

No.	主な項目	前年度実績	今年度予算	差異	説明
1	前年度繰越金	¥893,405	¥893,405	¥0	※合計に含まず
2	OB会費	¥670,600	¥700,000	¥29,400	銀行自動引き落としの拡大に取り組む
3	産業勉強会会費等	¥0	¥20,000	¥20,000	産業勉強会復活へ
4	その他(銀行利息)	¥5	¥5	¥0	
合計		¥670,605	¥720,005	¥49,400	

◆支出 前年度実績 ¥259,725 予算 ¥862,000 差異 ¥602,275 (単位:円)

No.	主な項目	前年度実績	今年度予算	差異	説明
1	現役チームの強化と支援	¥200,000	¥600,000	¥400,000	現状のOB会費に見合った金額を支出
2	会員間の交流	¥0	¥20,000	¥20,000	産業勉強会復活へ
3	渉外グループ活動費	¥10,000	¥42,000	¥32,000	校友会、OB連合会との関係性維持
4	現役との親睦、他	¥49,725	¥200,000	¥150,275	現役報告会のMVP等の景品代等
合計		¥259,725	¥862,000	¥602,275	

銀行自動引き落とし

◆ 銀行自動引き落としの概要（日本システム収納の口座振替システムを利用しています）

- 紙の書類、捺印は不要
- 都市銀行、地方銀行、信託銀行、ゆうちょ銀行など約1,200の金融機関を利用可能
- パソコン、スマホからの登録で設定可能（登録する銀行口座の情報をご準備ください）
- 7月27日、12月27日の年2回自動引き落としを実行
- 1回あたり、¥5,000の引き落とし（¥10,000/年）
- 個別の金額変更も可能（OB会会計（※）へご連絡ください）
- やめたい場合はご連絡いただいた次の引落としより停止（OB会会計（※）へご連絡ください）
- 手数料は請求1回あたり¥7,500 + (¥35 x 口座数) + (初回のみ（*）¥300 x 口座数)

*パソコン、スマホからの口座認証時（初回）のみ¥300/1口座が必要

※OB会会計 安本 憲司（13期）kenji.yasumoto.57@gmail.com

◆ 登録はこちらから！

https://www.nss-jp2.com/page_ex.jsp?CONTROLID=KTS0960&BUSINESSID=initDisp&DISPLAY_KEY_param=2I22eZXZt4luZX



引き続き、これまでの決済手段によるOB会費支払いも可能です

クレジットカード支払い等

画像はイメージです



青山学院大学ラクロスOB会

HOME ABOUT CONTACT



OB会費 ¥5,000

OB会費 5,000円

¥5,000



OB会費 ¥10,000

OB会費 10,000円

¥10,000



OB会費 ¥1,000

OB会費 1,000円

¥1,000

〈可能な決済手段〉

- ✓ クレジットカード
- ✓ コンビニ・Pay-easy決済
- ✓ キャリア決済
- ✓ 後払い決済

*購入者情報に期を明記ください

銀行振込

銀行振り込み

三井住友銀行 つつじヶ丘支店 普通預金 口座番号 1826044

青山学院大学体育会ラクロス部 OB (OG) 会 会計 安本 憲司

*振込時は期・名前を明記ください (例 #11 アベイチロー)

I. 20年度 AGULAX-A活動方針のご説明

II. 会計報告 20年度実績・21年度予算

III. 決議 ～多くの質疑をお受けし回答後に～

1. 2021年度 体制に関する承認

(OB会長、幹事会メンバー)

2. 2021年度 会計予算に関する承認